

嬉しかったこと 2

— 全国学力学習状況調査結果について —

平成 31 年 4 月 18 日（木）に、中学 3 年生を対象として実施しました「全国学力・学習状況調査」の本校全体の分析につきましては、「学校だより第 25 号」でお知らせしましたが、「教科に関する調査結果」及び「生徒質問紙調査」とも、大変良い結果となっていました。

もちろん、「教科に関する調査結果」が、全国・県に比べて高かったのは嬉しいのですが、学校全体より個人個人の学力がしっかり定着していることの方が重要だと考えています。

そして、何より嬉しかったことは、「生徒質問紙調査結果」です！

73 回生は、この 4 月から、修学旅行、体育大会等の行事、部活動、普段の生活態度も大変素晴らしい結果を残してくれましたが、そのことが「生徒質問紙調査結果」にも表れていました。

- 「いじめはどんな理由があってもいけないことである」という認識を持っている生徒は 97% で、県平均や全国平均と比較しても高くなっています。平成 28 年度の 85% から年々増加しています。
- 「自分によいところがある」と自己を肯定的に捉える生徒が約 85% と、全国平均より 10% 近く高くなっています。平成 27 年度の 60% から年々増加しています。
- 「先生は、あなたによいところを認めてくれていると思いますか。」の質問には、「当てはまる」が 47%（全国 31%）、「どちらかといえば当てはまる」と答えた生徒を合わせると、国・県より 15% も高い約 95% にもなっています。平成 26 年度の 80% から年々増加しています。

正義感が通りにくくなっている今の日本社会において、**正しい価値観をしっかりと持っていてくれること**

日本の青少年の自己肯定感の低さが問題になっている中で、**自己肯定感の高さと、その要因の一つとして考えられるのが、生徒たちが、本校教員から自分たちの良さを認められていると感じてくれていること**です！

今後も、本校教職員が「**チーム大蔵**」として一丸となり

○生徒にとって来て良かった学校

○保護者の皆様にとって預けて良かった学校

となるよう誠心誠意努力してまいりますので、今後ともご理解ご支援の程、よろしくお願いたします。